ドラッグレター　錠剤の工夫特集（2026年11月）

1～3年生

薬を自己判断で割ってはいけません！

※錠剤の外側の色の違いは、ここで紹介する薬の工夫によるものではありません。

外見

これらの薬･･･何らかの工夫がされている可能性があります！



断面



工夫はされていません。一般的な作りの薬です。	二層になっており、外側の層がゆっくり溶けてから、次に内側の層が溶けるように**工夫されています**。（断面を見ると工夫が分かりますね！）	全体が殻で覆われており、殻にある小さな穴から、成分が少しずつ出てくるように**工夫されています**。（断面を見ても工夫が分かりません･･･）	水に溶けにくい素材の中に成分を混ぜ込み、成分がゆっくり溶け出すように**工夫されています**。（断面を見ても工夫が分かりません･･･）	全体が胃酸に強いコーティングで覆われており、胃で溶けず、腸で溶けるように**工夫されています**。（断面を見ても工夫が分かりません･･･）
割っても、特に問題はありません	⚠割ると、薬の成分が速く出てくるため効果が強くなり過ぎ、副作用が出やすくなったりします！			⚠割ると、胃で薬の成分が胃酸の影響を受け、効果が弱まったりします！

錠剤に何らかの工夫がされているかは外見だけでは分からず、断面を見ても多くの錠剤は分かりません。錠剤を割ったり砕いたりすると、薬の効果や副作用の出やすさに影響するなど、問題が生じることがあります。自己判断でしてはいけません。錠剤がそのままでは飲みにくい場合、医師や薬剤師に相談してください。



健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

《 一出張相談会一　保健室に学校薬剤師が来ます 》
ドラッグレターの内容、医薬品や健康、薬物乱用などについて、相談･聞きたいことがある人は保健室まで！
11 月 19 日(木)　12 時 35 分 ～ 13 時 20 分

作成･発行元　北陸大学薬学部
教授　大栁賀津夫**(学校薬剤師)**
准教授　岡本晃典(薬剤師)
5年生　奥村桃花　中野加愛



医薬品教育・薬物乱用防止教育＆健康サポートシステム（**http://www.drug-letter.com/**）　今月号の**くわしい情報**はこちら！